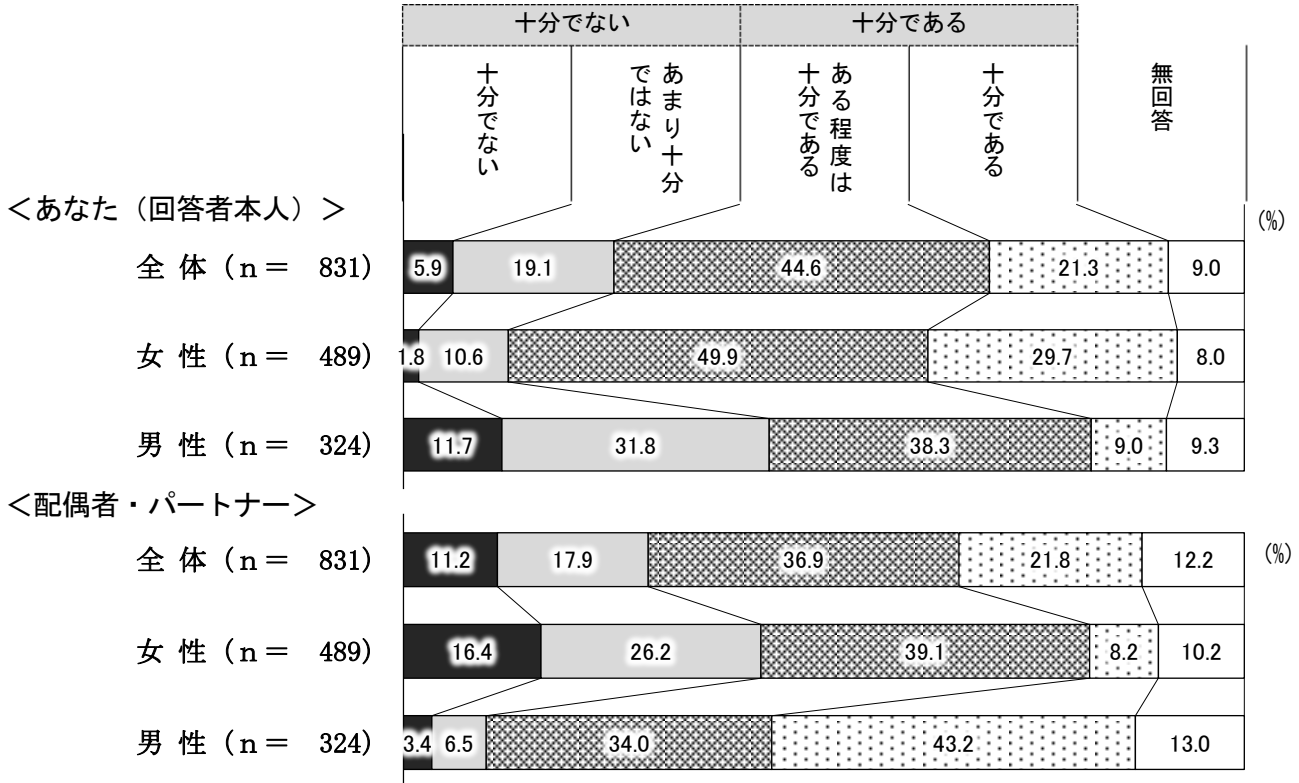


子育てへのかかわり

問 あなた自身の子育てへのかかわりと、配偶者・パートナーの子育てへのかかわりは十分だと思いますか。

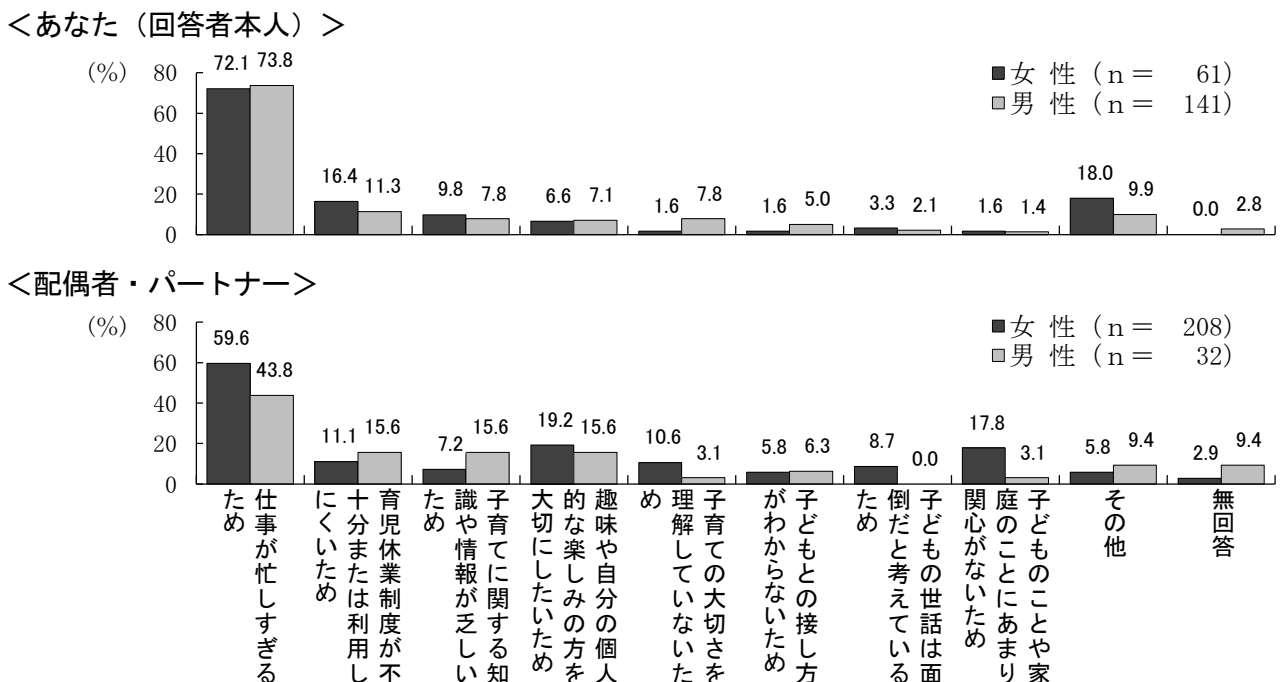
「ある程度は十分である」と「十分である」を合わせて“十分である”と思う人は、＜あなた（回答者本人）＞については、女性では79.6%と多くなっています。一方、＜配偶者・パートナー＞については、男性では“十分である”と思う人は77.2%と多くなっています。



子育てへのかかわりが十分でない原因

問 子育てのかかわりが十分でないのは何が原因であると思いますか。

＜あなた（回答者本人）＞、＜配偶者・パートナー＞ともに、男女で「仕事が忙しすぎるため」が最も多くなっています。

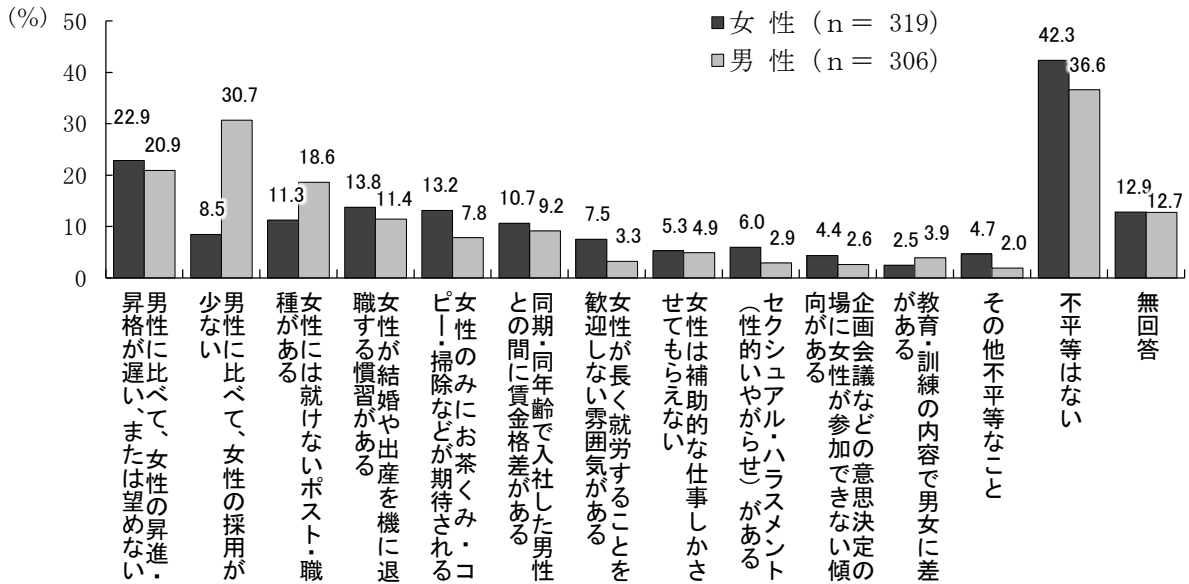


### 3 就 労

職場における女性の  
仕事内容や待遇

問 あなたの働いている所では、仕事の内容や待遇面で、女性に対して次のような不平等なことがありますか。

男性では、「男性に比べて、女性の採用が少ない」が最も多く30.7%で、女性より約22ポイント多くなっています。また、女性では「不平等はない」は42.3%で、男性より約6ポイント多くなっています。



女性の就労継続に対する支援

問 あなたは、女性が職業を持ち続けるためには、どのようなことが必要だとお考えですか。

男女ともに「保育園・学童保育室など子育て環境の整備・充実」と「働く場の確保・再雇用制度の推進・充実」が上位2項目となっています。また、女性では、「夫や家族の理解・協力」が38.7%で男性より約16ポイント多く、3番目になっています。

